

スパイ散華

—淫獄に囚われた華—



SHUN
LAB



雨傘製薬に囚われたエージェント「サツキ」
リリィ達にその身に改造を施され
実験動物のように扱われてしまう。

盟友「トウカ」の力を借り
地下研究都市「ニルヴァーナ」からの
脱出を試みるが逃走の途中で
サツキの身体に突如異変が…

シュラ細胞の暴走で「修羅女」と化した
サツキだったが追跡にできた
リリィによって捕獲されてしまう…

シュラ細胞とは…
リリィ達の目的は…



サツキ

「IIS」のエージェント
囚われの身となり人体実験を施され
とてつもない大きさの胸に改造されてしまう。
逃走中にその身に異変が…？

リリィ・ロジャー

雨傘製薬のマッドサイエンティスト
実験のためにサツキの身体を改造した張本人で
自分自身も実験対象のため、ふたなり化している。
サツキを非常に気に入っている。



トウカ

サツキの盟友
サツキを救出し共に脱出を試みるも
逃走の途中でサツキをかばい
自らは追手の囷となった



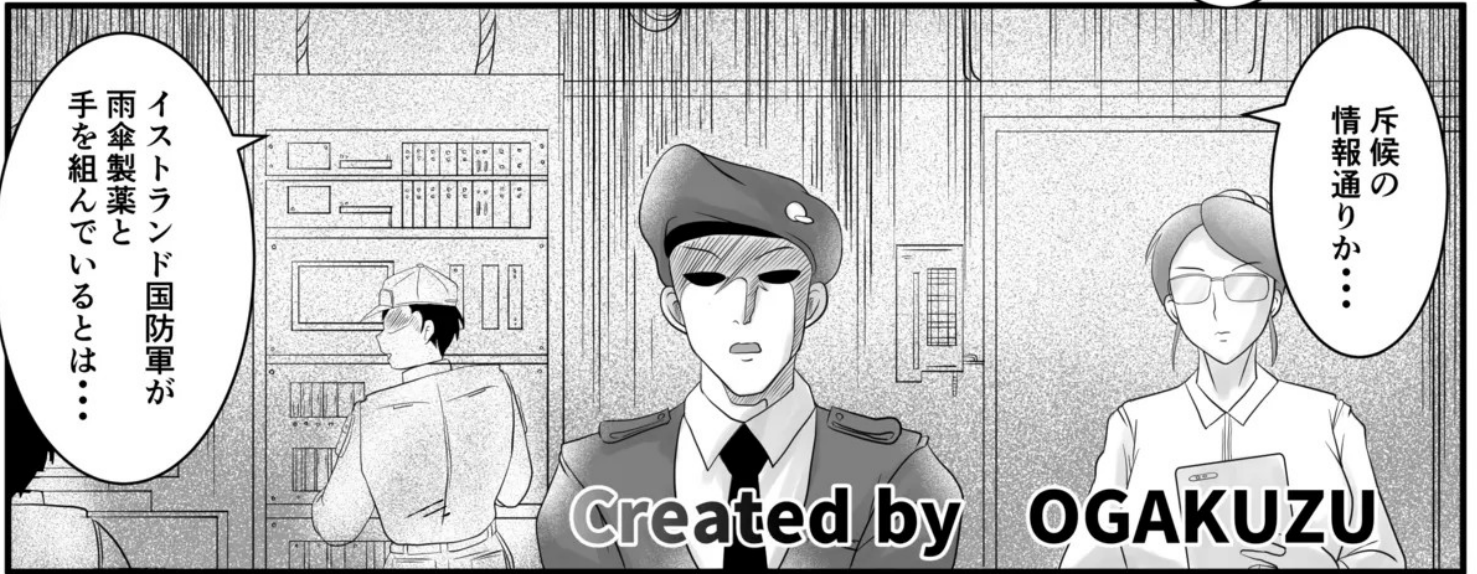
トウカが
サツキを
確保しようです

回収部隊を
「国防軍基地」近辺に
配置してほしいそうです

…
わかった
回収部隊を
待機させておけ

はい

SUNSUN-LAB Presents



斥候の
情報通りか…

イストランド国防軍が
雨傘製薬と
手を組んでいるとは…

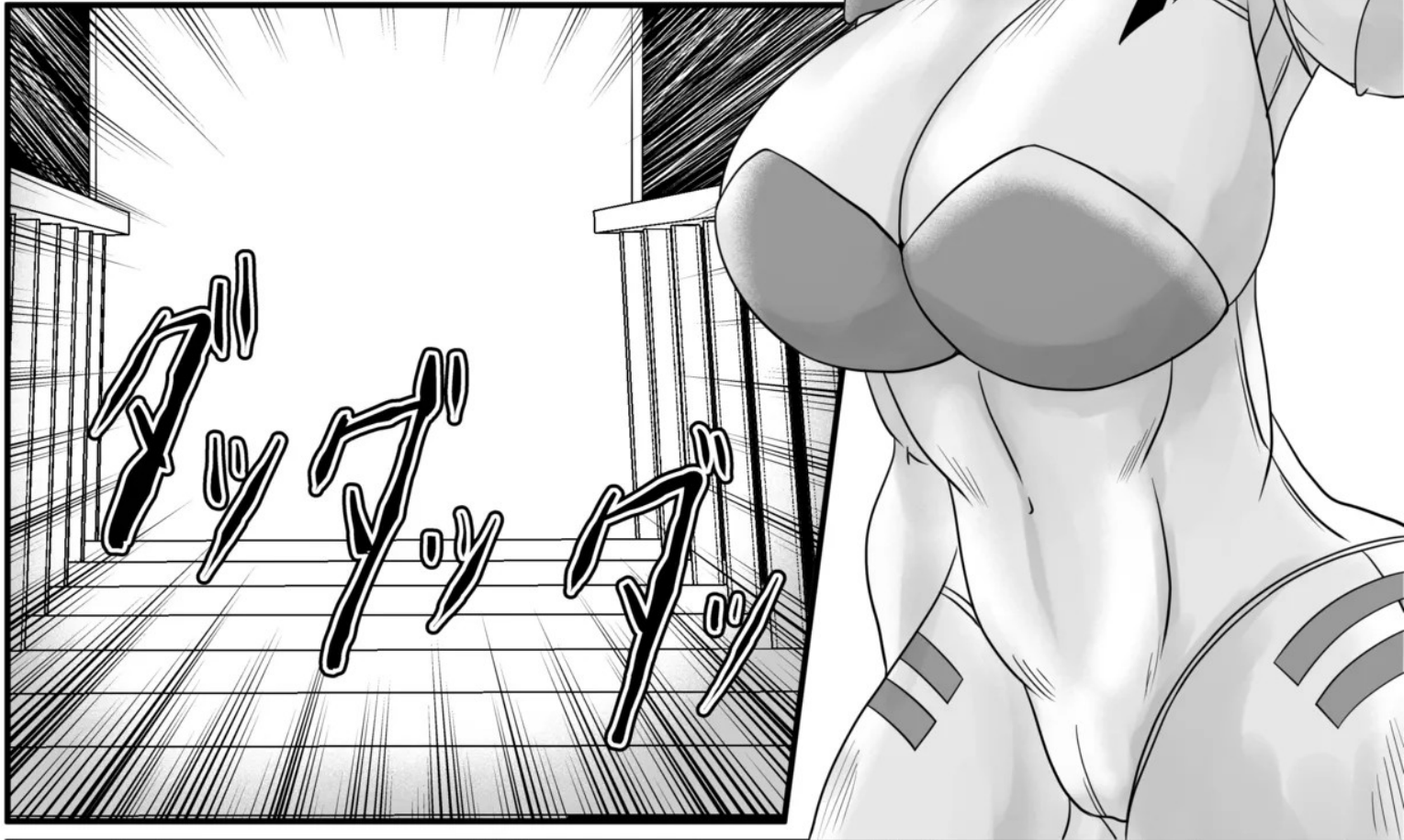
Created by OGAKUZU



嫌な予感がする…

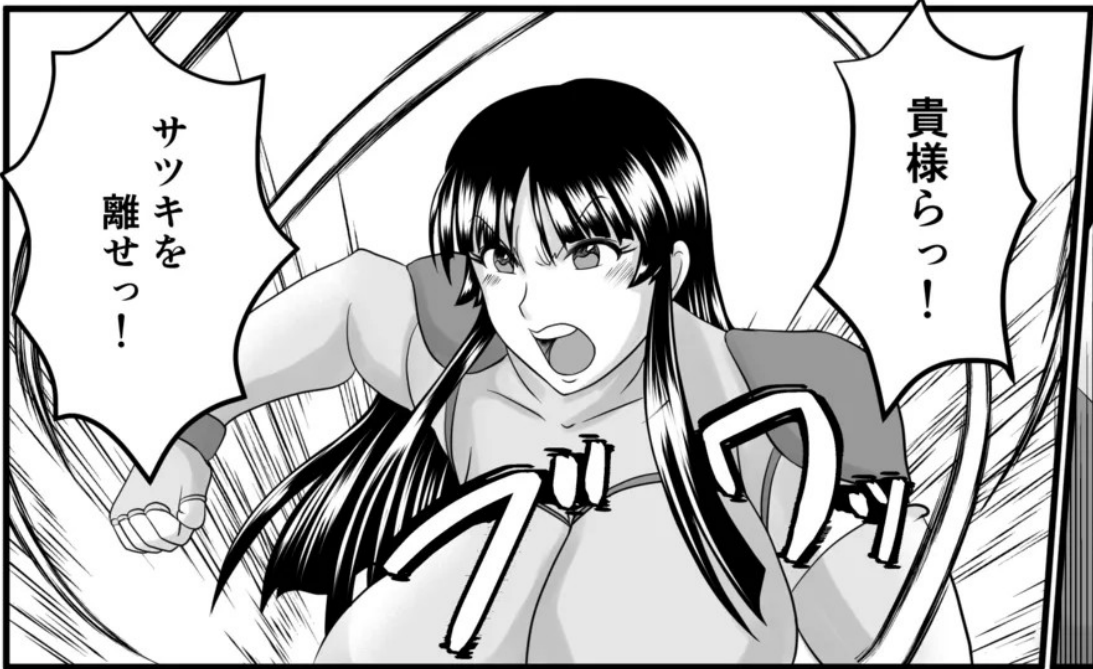
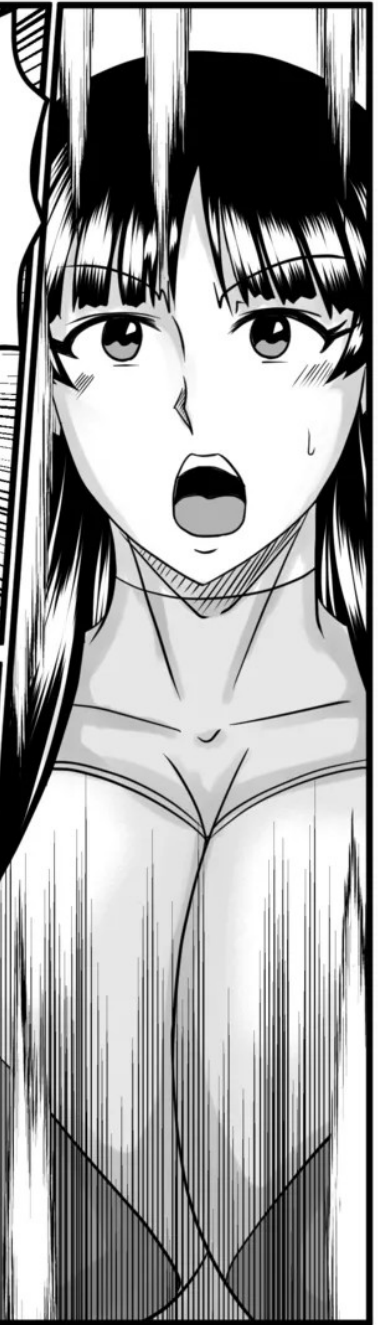
思い過ぎで
あればいいが…

スパイ散華



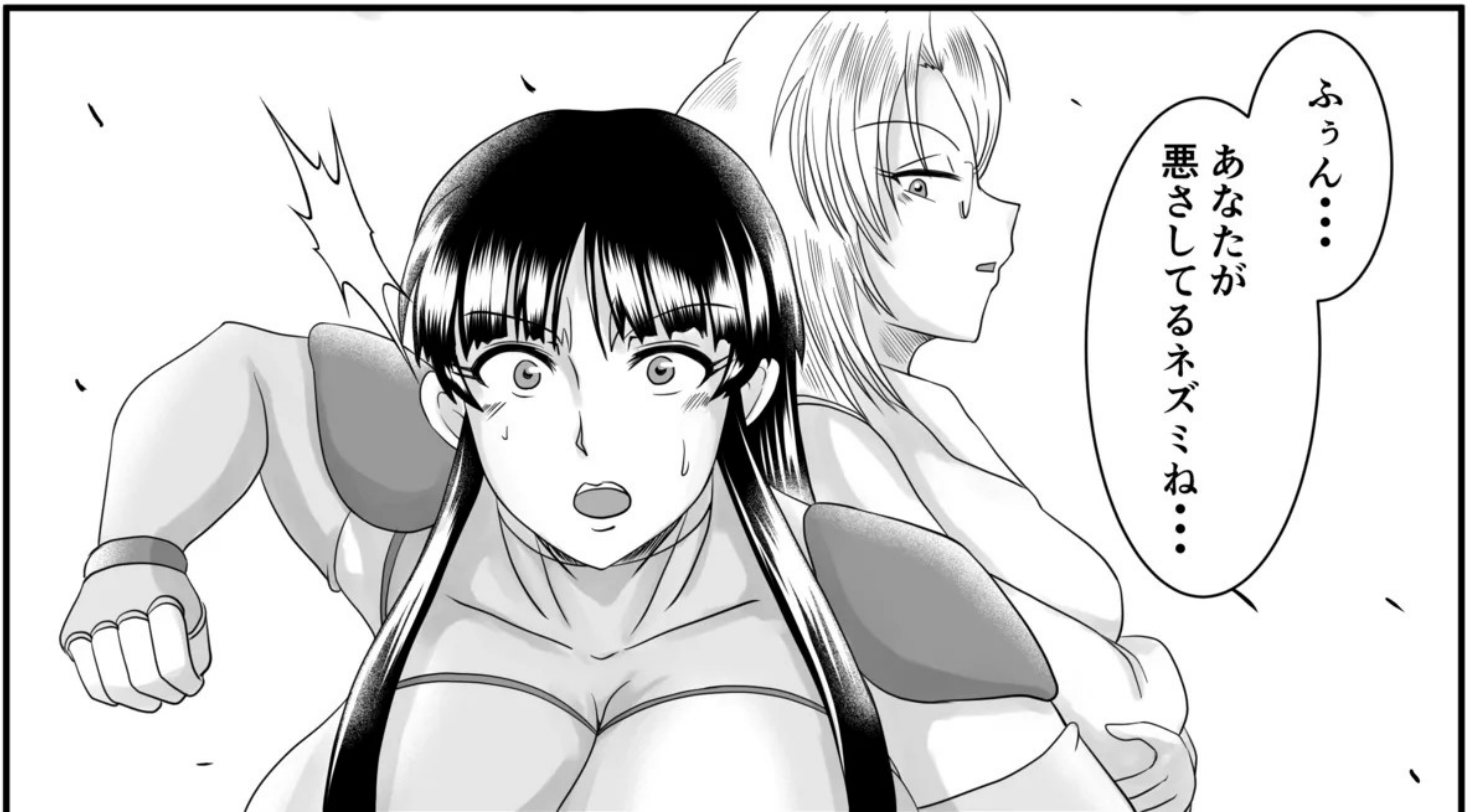


サツキっ！



サツキを
離せっ！

貴様らっ！



ふうん……

あなたが
悪さしてるネズミね……



誰だっ!



だっ…

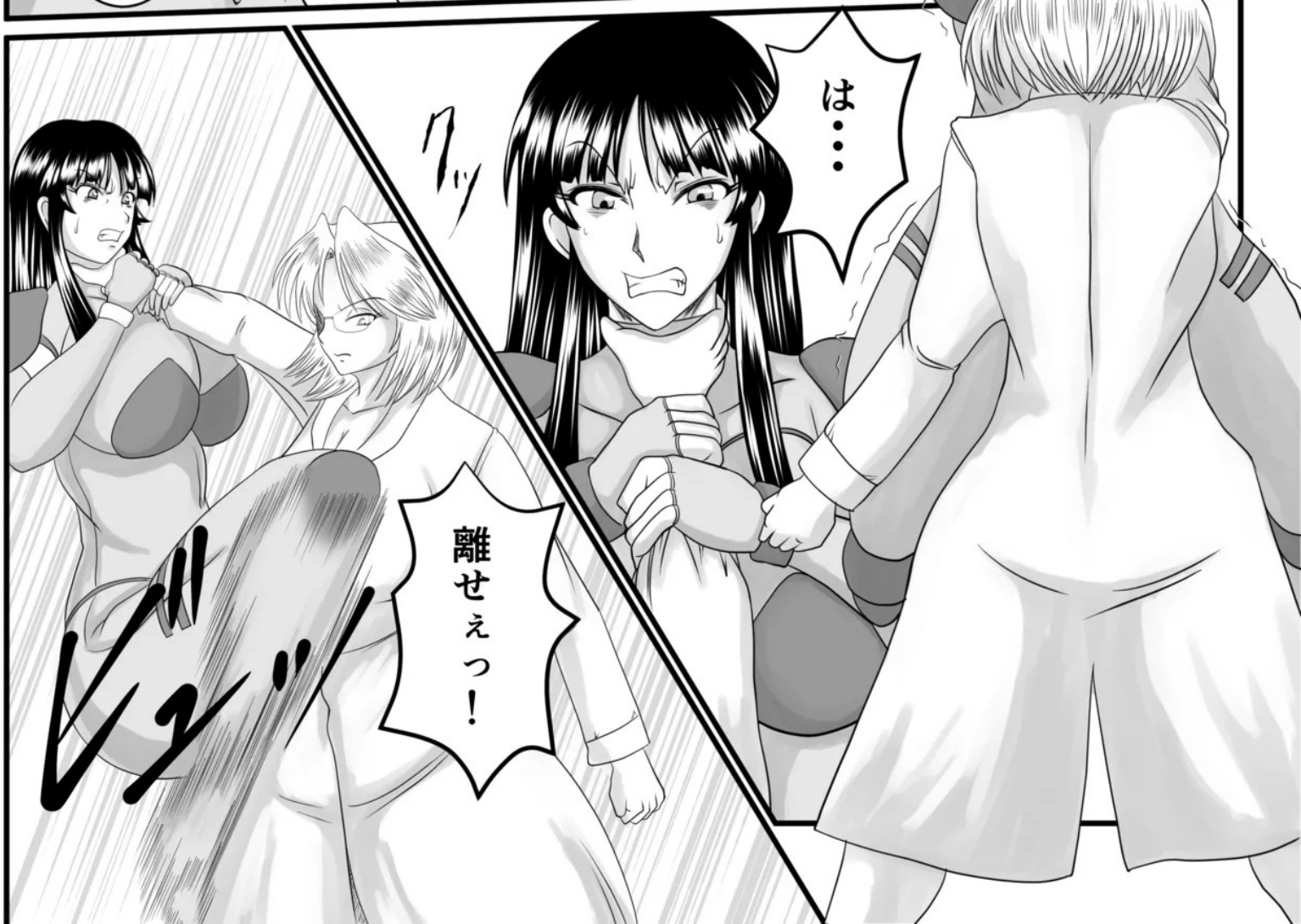


こういうこと
されちゃ…

ググッ

…困るのよねえ

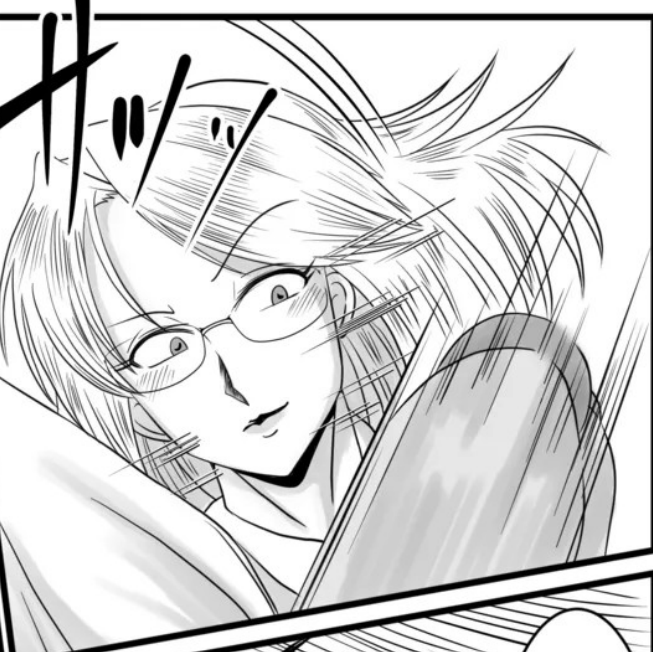
ギッ



は…

離せえっ!

グッ



なかなか
元気じゃない

くっ...
そ...

でも
もう終わりよ...



落ちなさいっ!

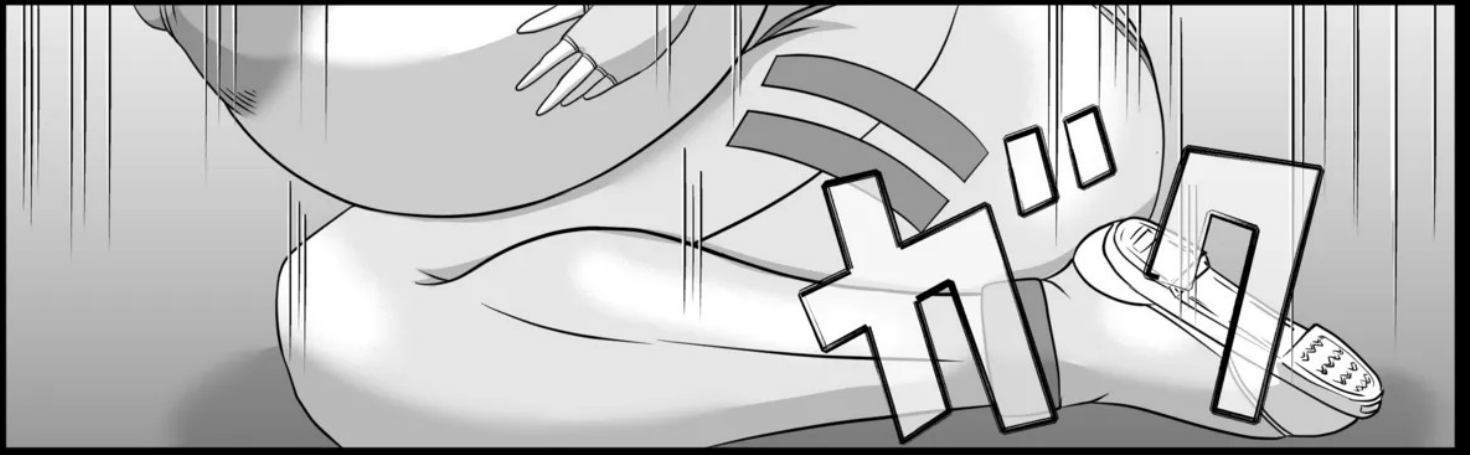


あっ



ガッ
グッ





あああッ♡

む…
胸が…

ん♡

ハッ

ハッ

ビクビク

ビクビク

うひょっ♡♡♡

プツッ

ビク!



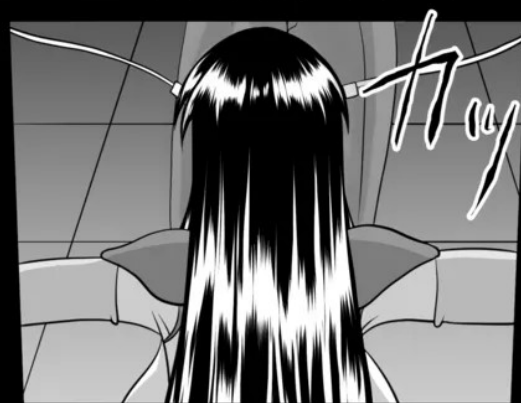




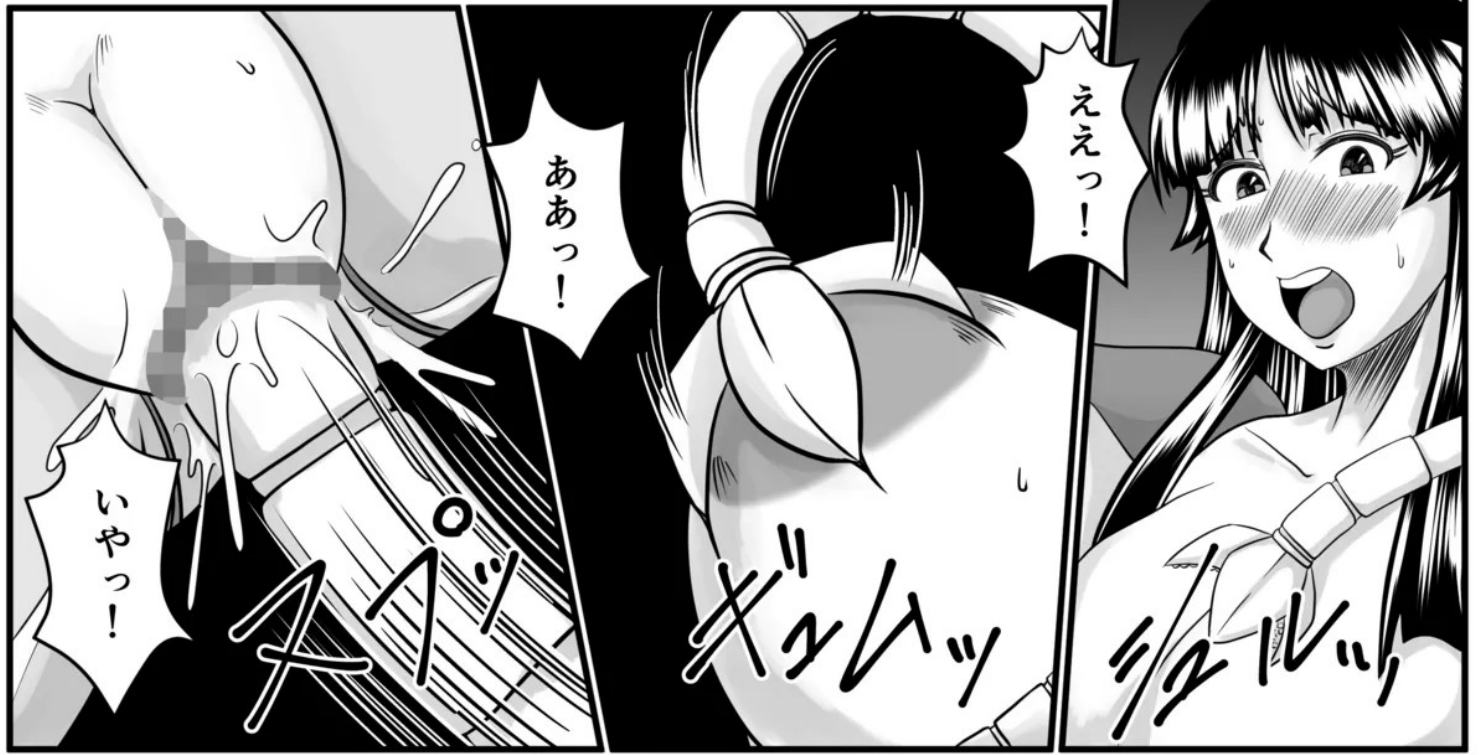
サツキ

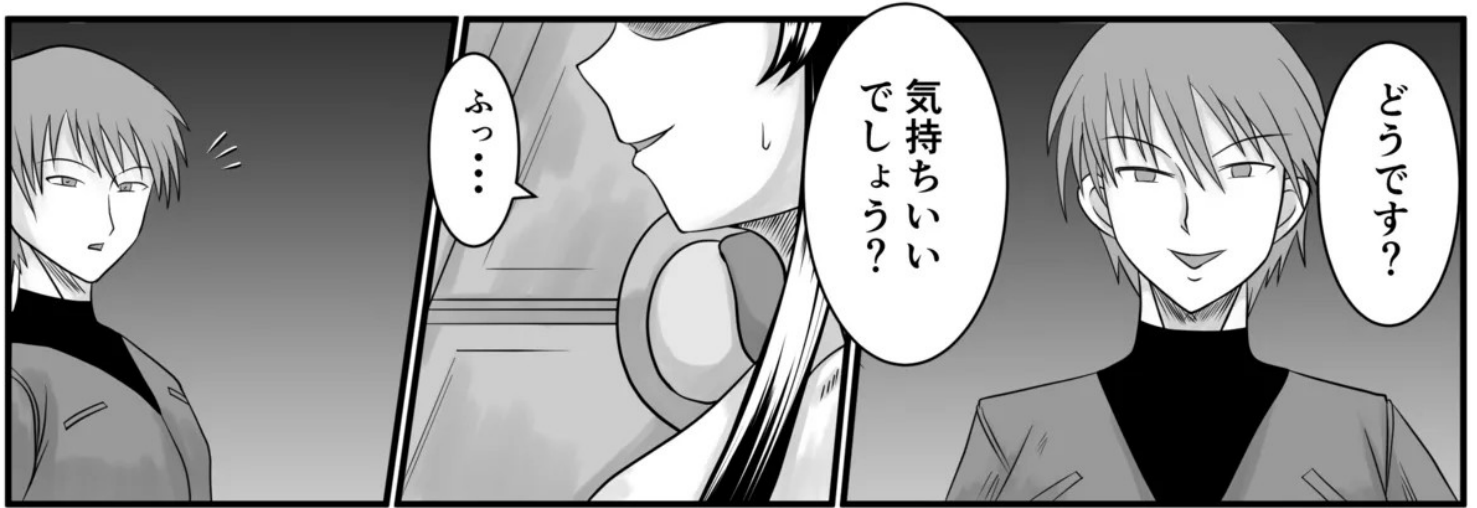








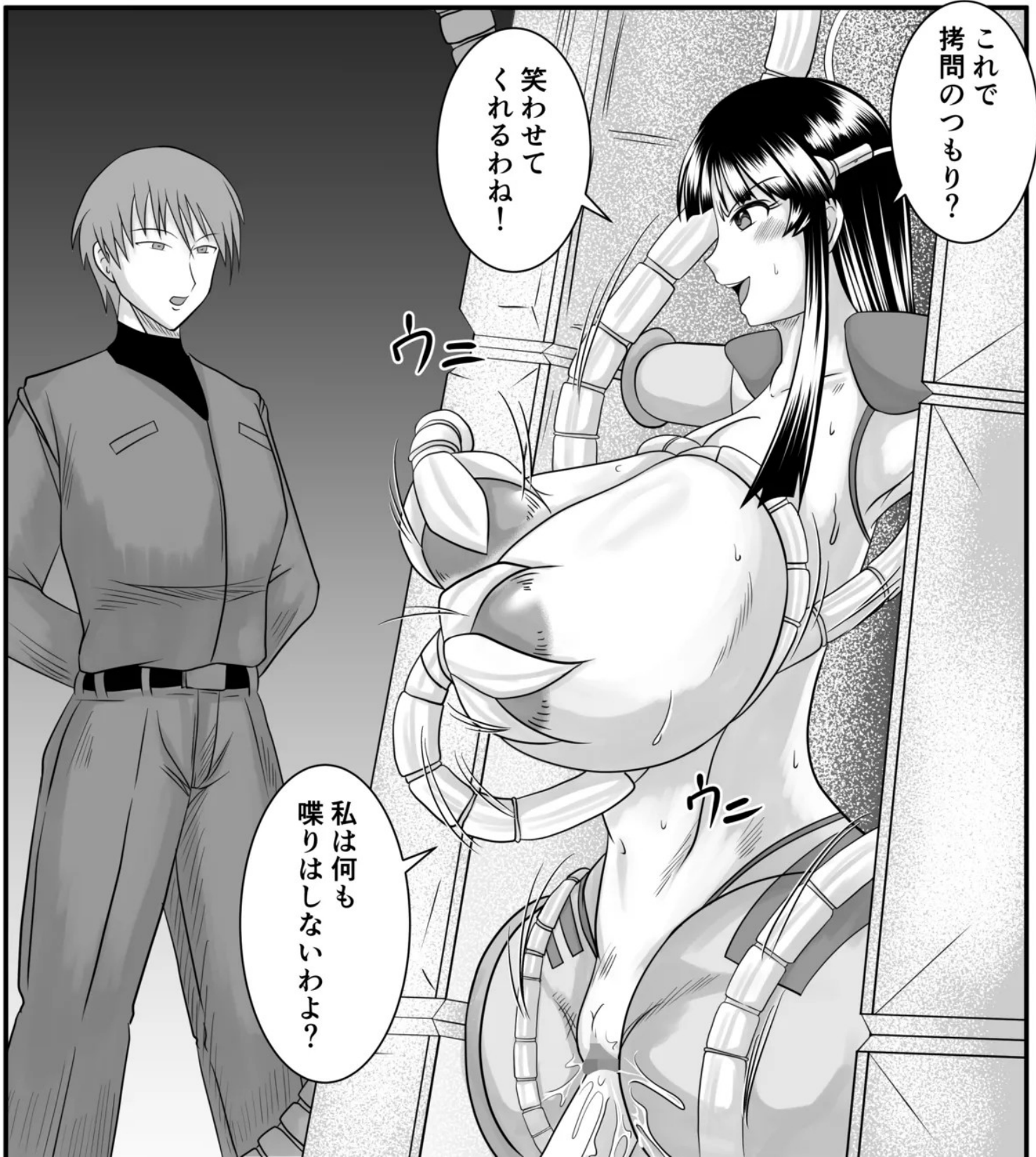




ふっ…

気持ちいい
でしょう？

どうです？



笑わせて
くれるわね！

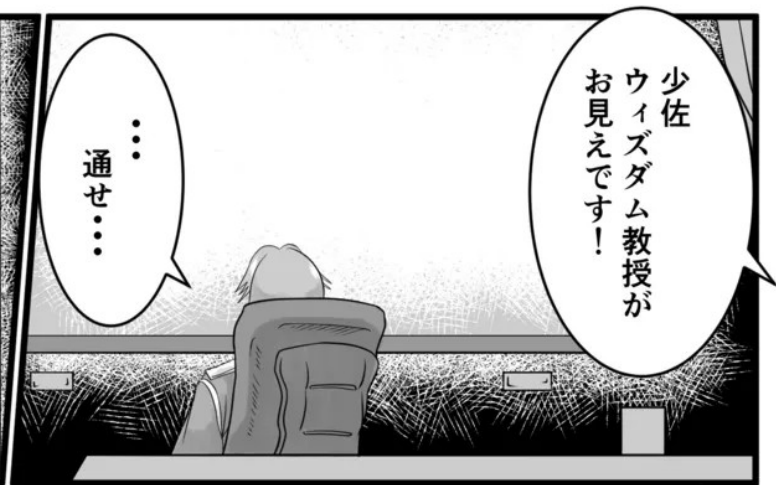
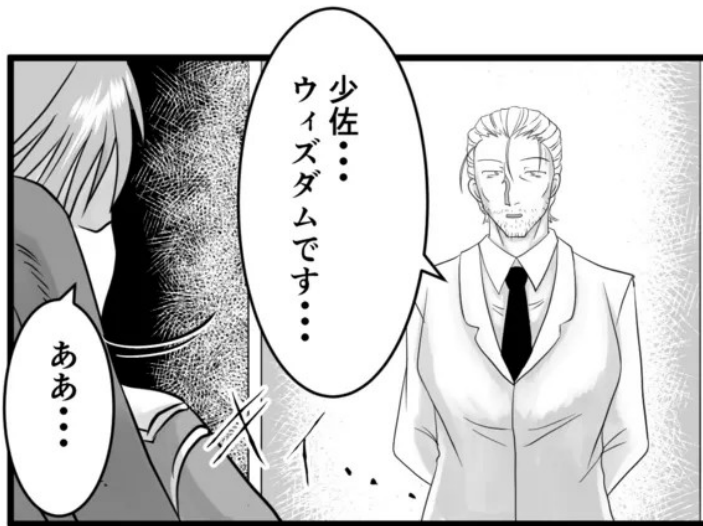
これで
拷問のつもり？

私は何も
喋りはしないわよ？

うゝ

うゝ





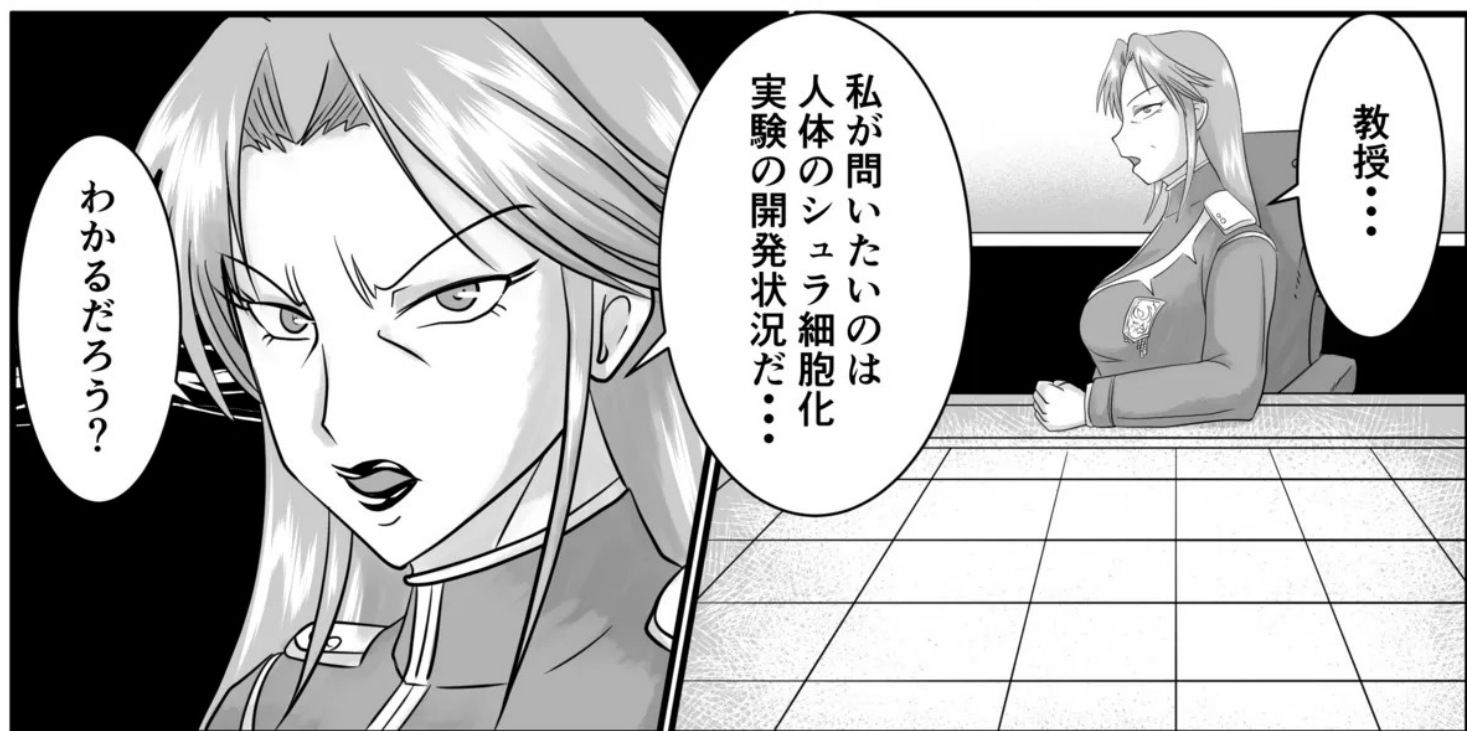


軽装備とはいえ
一瞬で衛兵共を
無力化した…

素晴らしい
戦闘能力だ

あの
女博士のように
自我は持たない
ようだが…

むしろ
それは私達にとって
好都合…



教授…

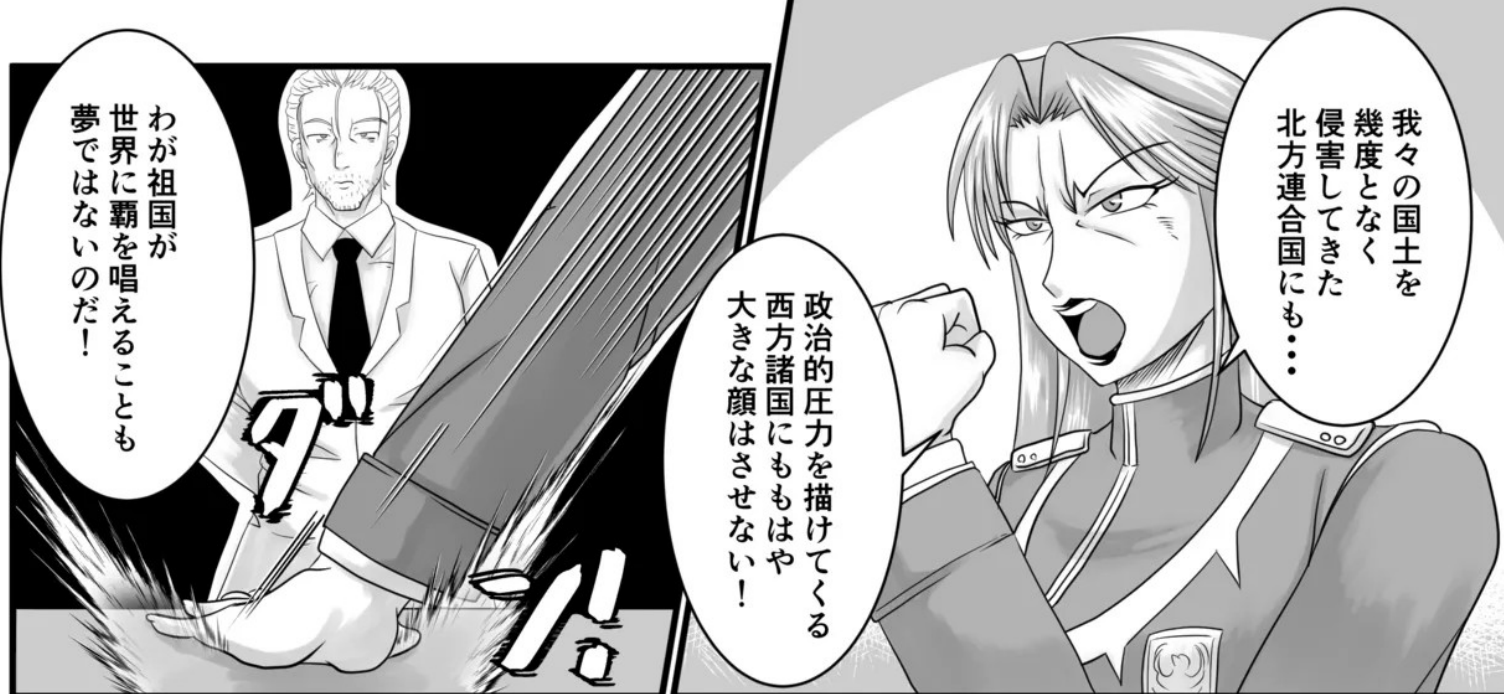
私が問いたいのは
人体のシユラ細胞化
実験の開発状況だ…

わかるだろうか？



従順な不死の兵…
「シユラ兵団計画」が
成就すれば…

イストランド国の
軍力は
絶大なものになるだろう！



わが祖国が
世界に覇を唱えることも
夢ではないのだ!

我々の国土を
幾度となく
侵害してきた
北方連合国にも...

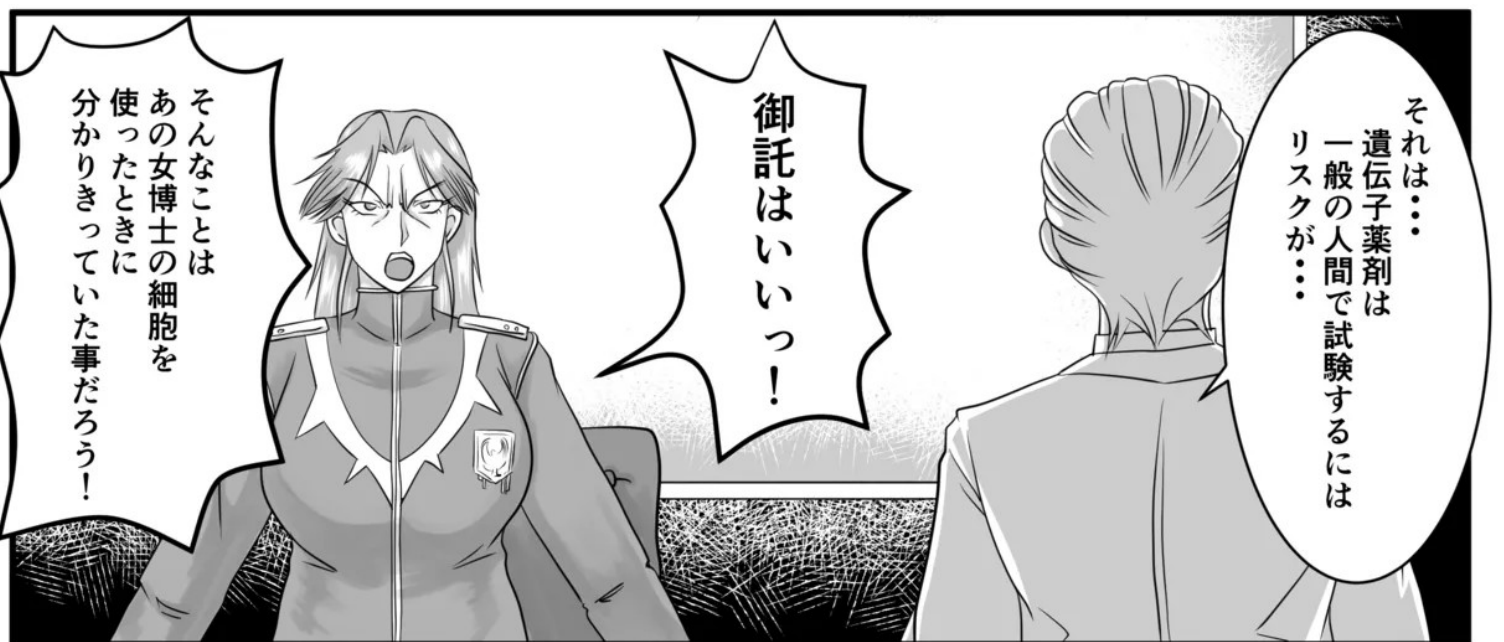
政治的圧力を描けてくる
西方諸国にもはや
大きな顔はさせない!



その理由はなんだ?

新しいサンプルが
完成したようだ...

あなたは
臨床試験を
始めようとしな...



そんなことは
あの女博士の細胞を
使ったときに
分かりきっていた事だろう!

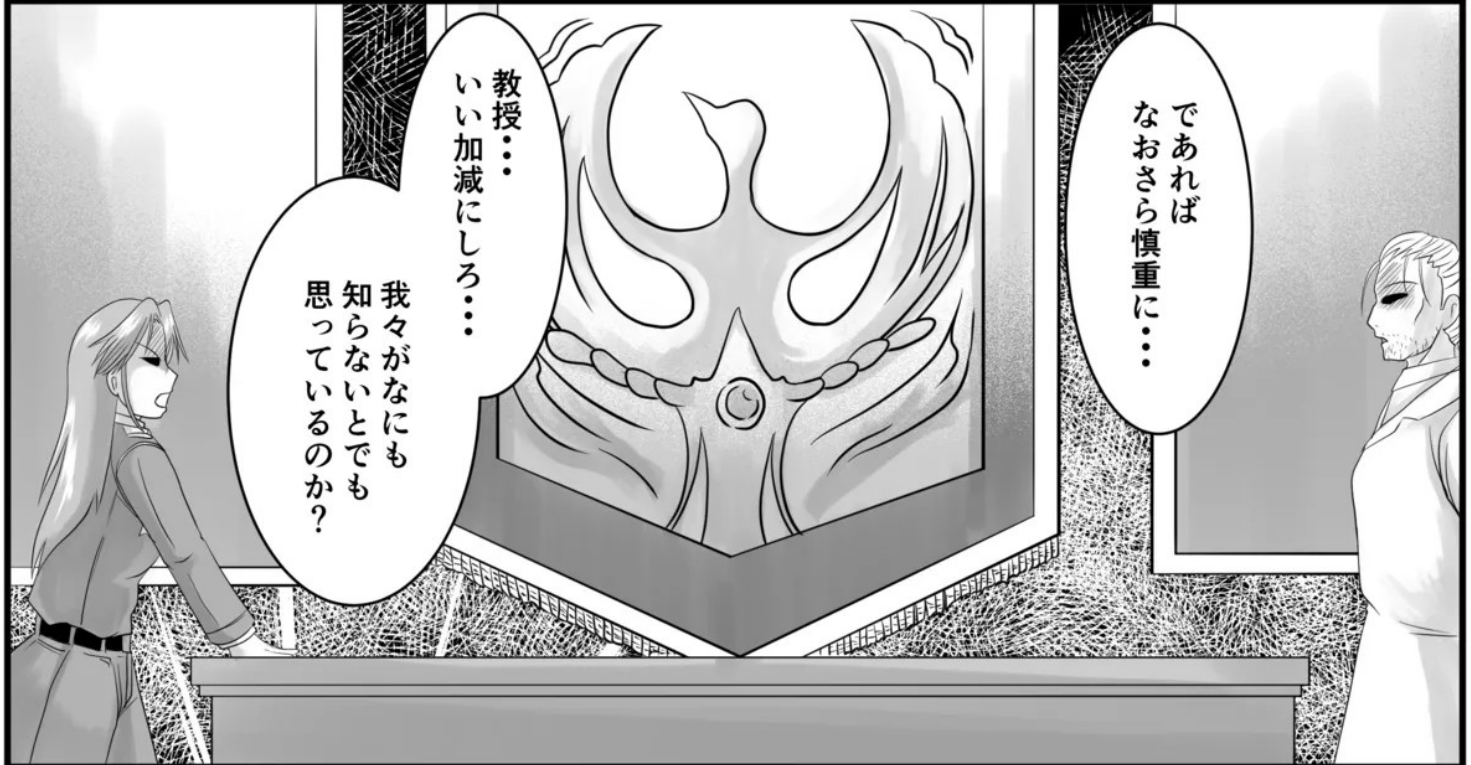
御託はいいっ!

それは...
遺伝子薬剤は
一般の人間で試験するには
リスクが...



完全なシユラ細胞は
拒絶反応が強すぎて
使い物にはならなかった！

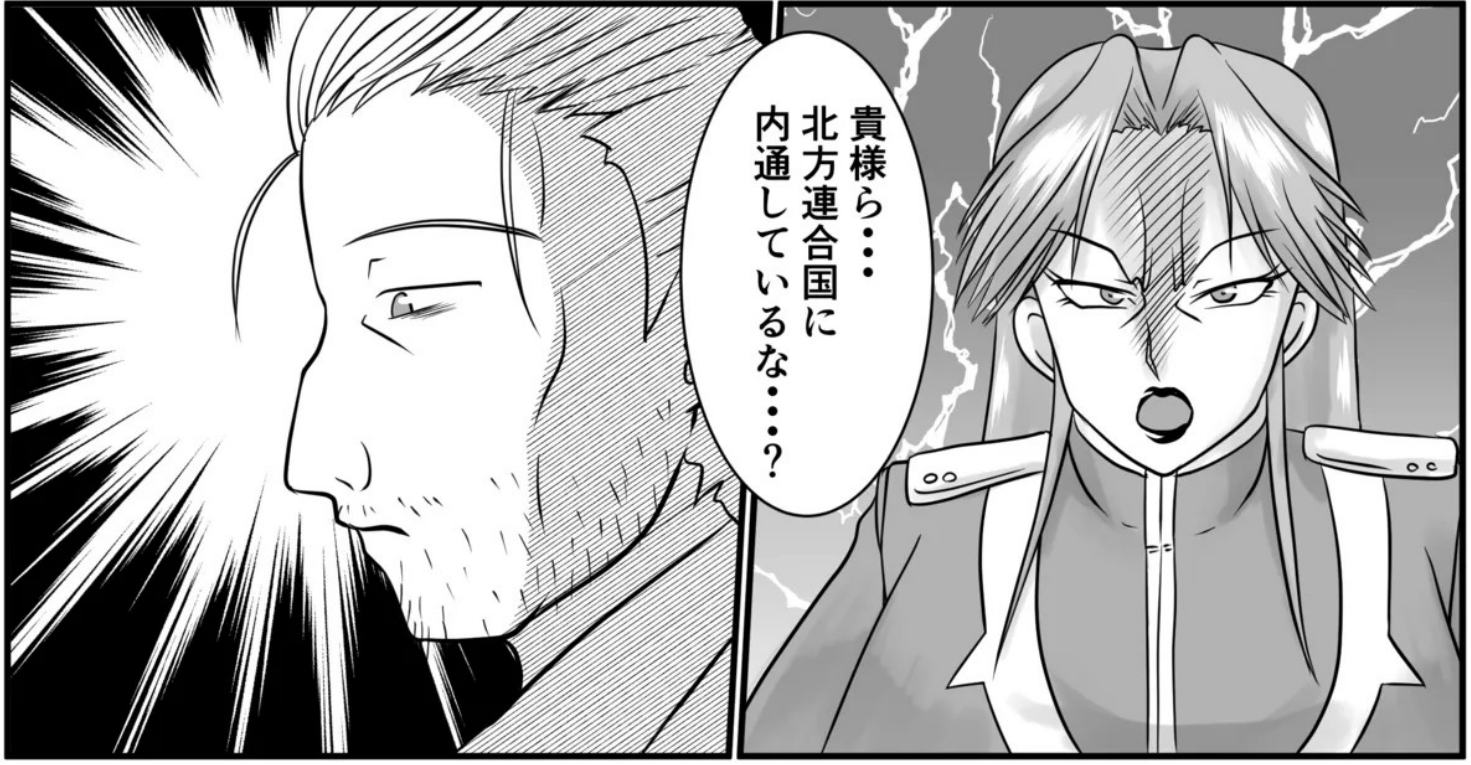
だからこそ
新しい実験体の
不完全な細胞こそ
我々の希望となるのだ！



であれば
なおさら慎重に…

教授…
いい加減にしろ…

我々がなにも
知らないとも
思っているのか？



貴様ら…
北方連合国に
内通しているな…？







いまご褒美を
あげるわ...

いい子ね...

うーっ！
ズッ
ズッ
ズッ



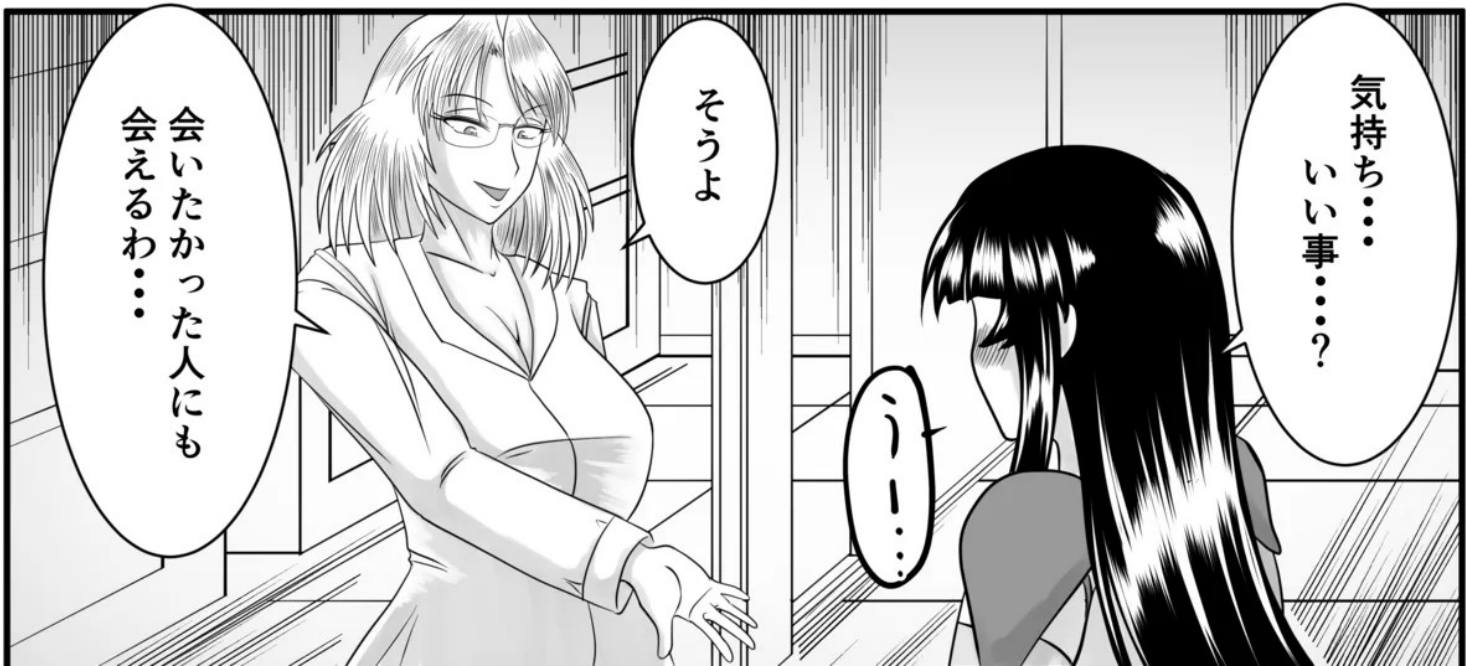
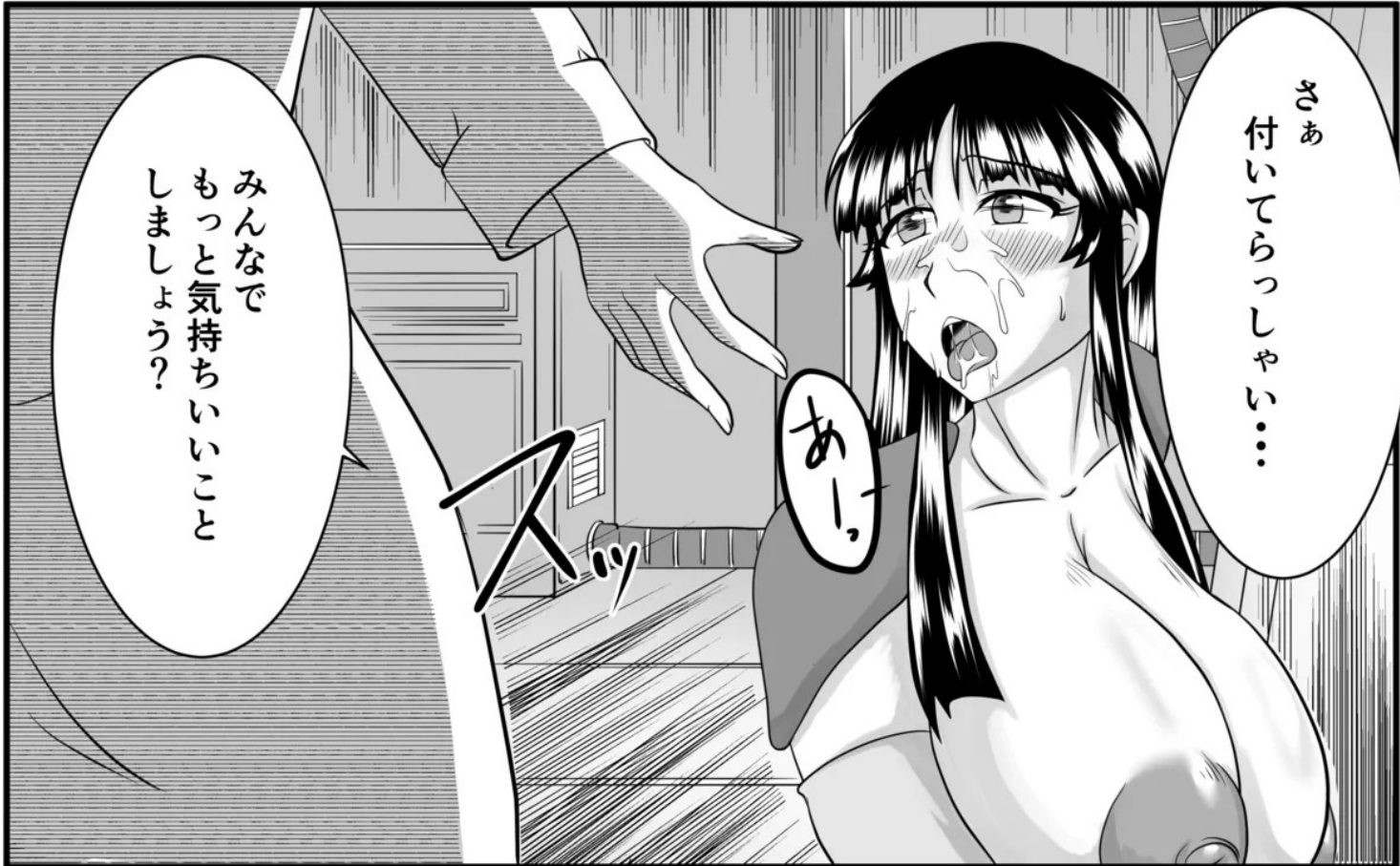
んはあああ
んはあああ

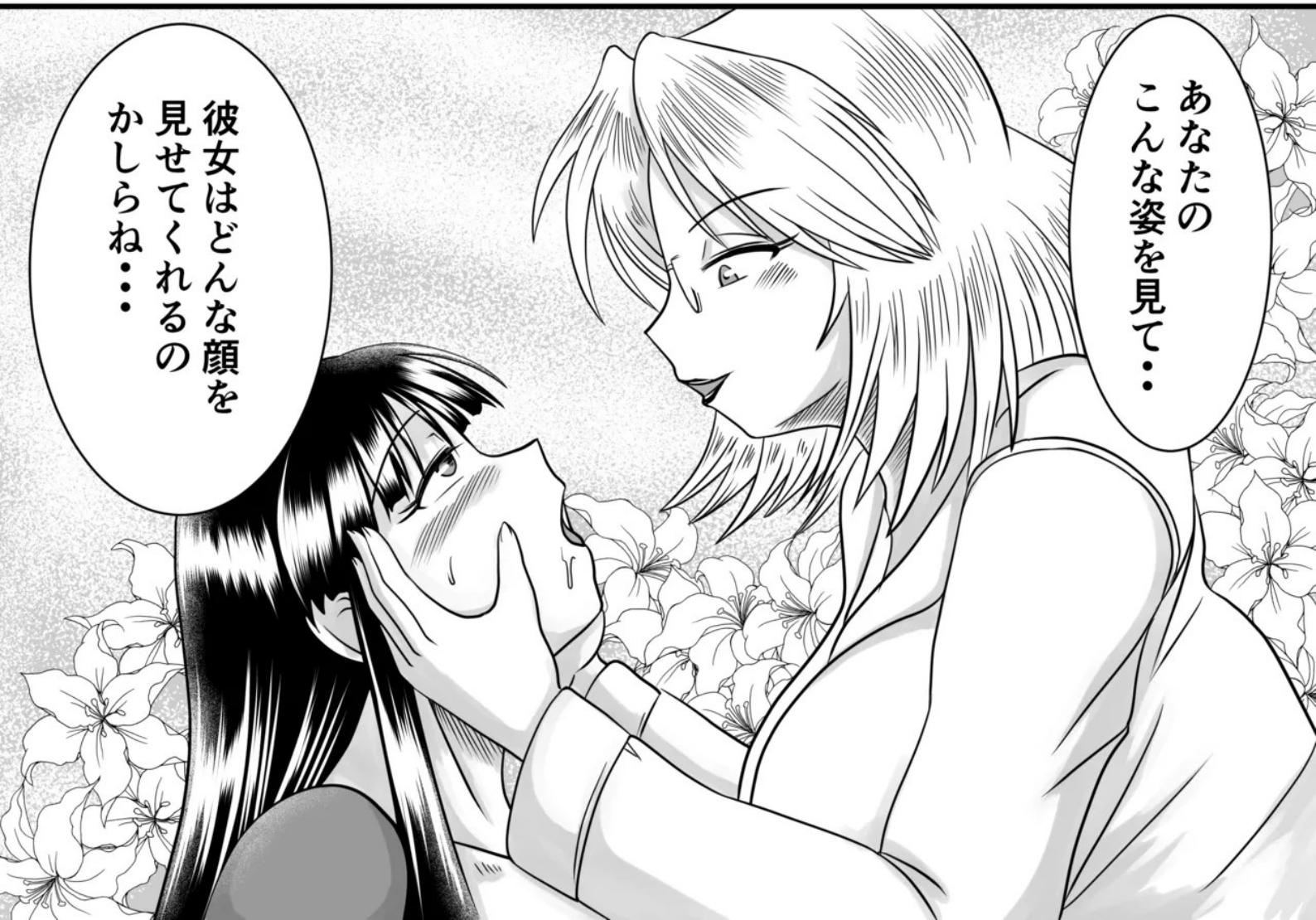
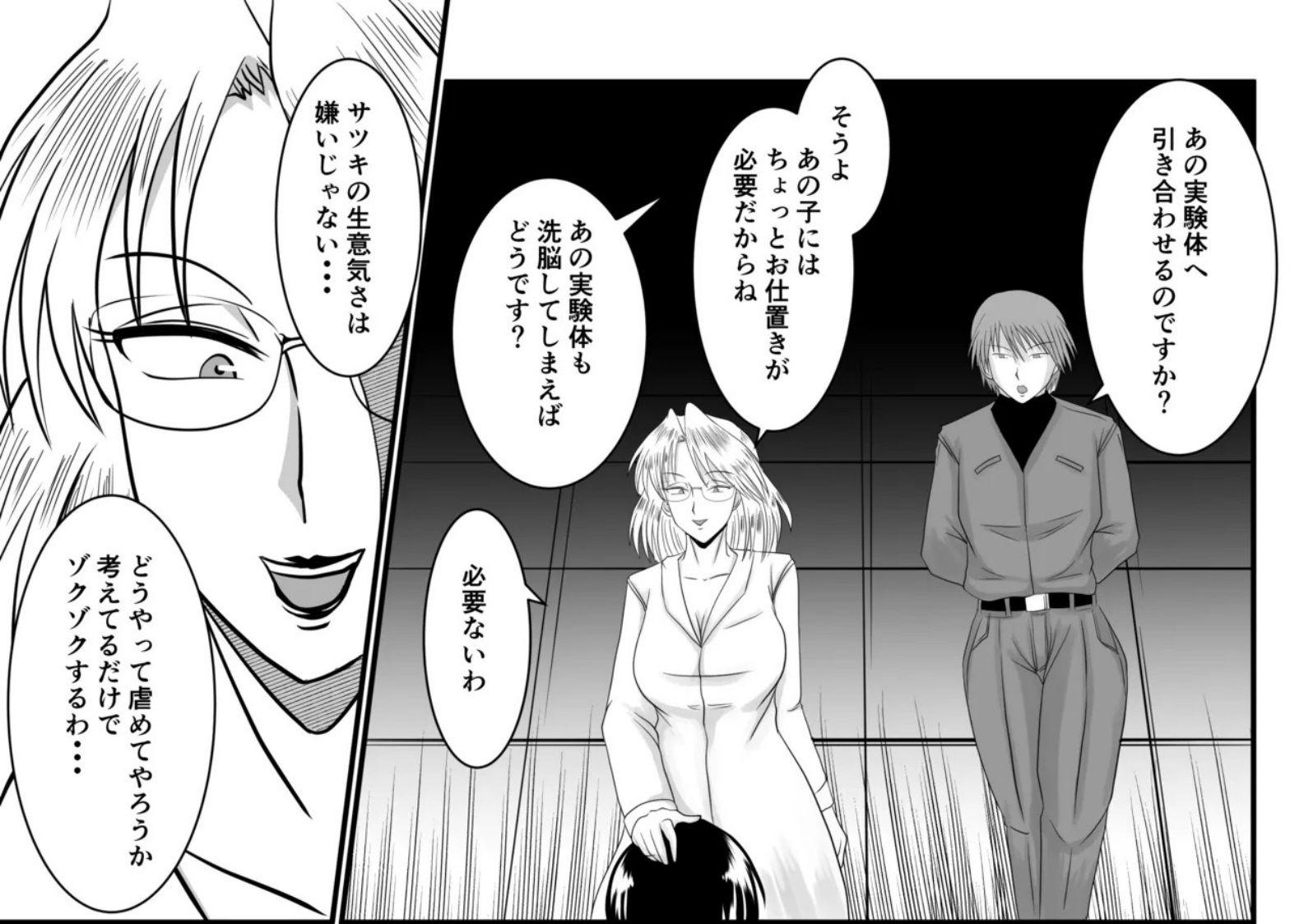
ビキ
キキ

ビキ
キキ



イクわよー！









何より
北方連合国を追われた
我々が奴らに与する
理由など...

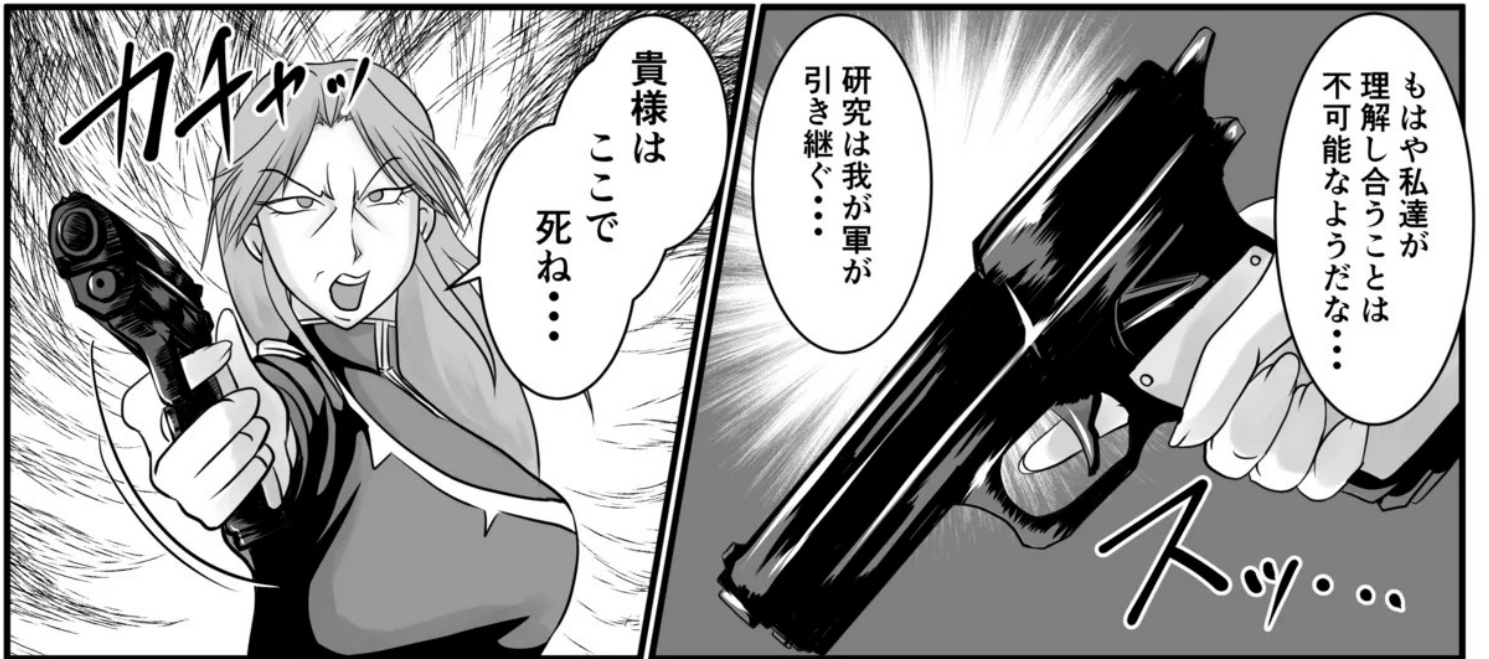
理由...?
「アイリス」か?



...凶星か

貴様が「娘」を
忘れられないことは
よくわかった...

しよ...
少佐...



もはや私達が
理解し合うことは
不可能なようだな...

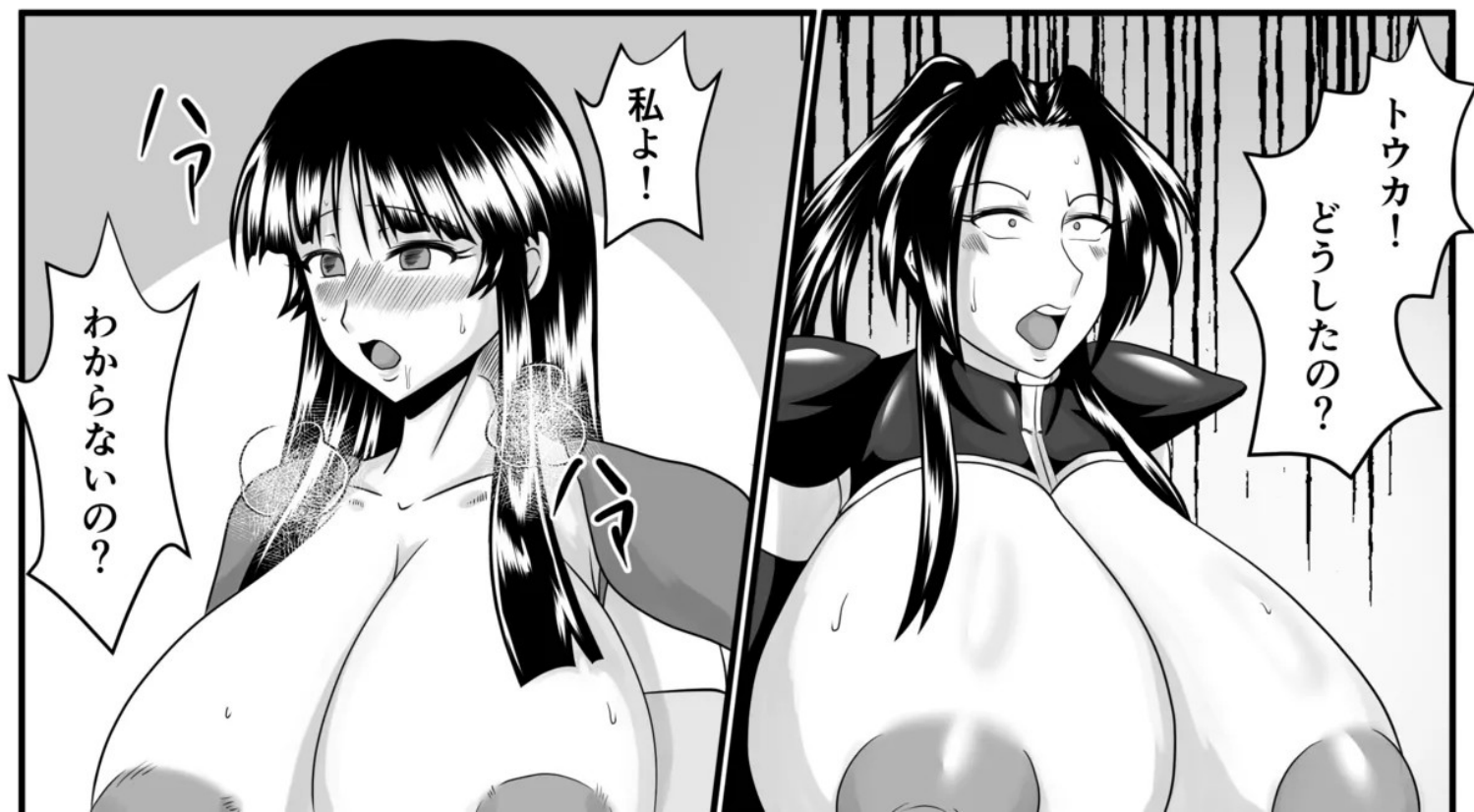
研究は我が軍が
引き継ぐ...

貴様は
ここで
死ね...

カキヤッ

ズッ...

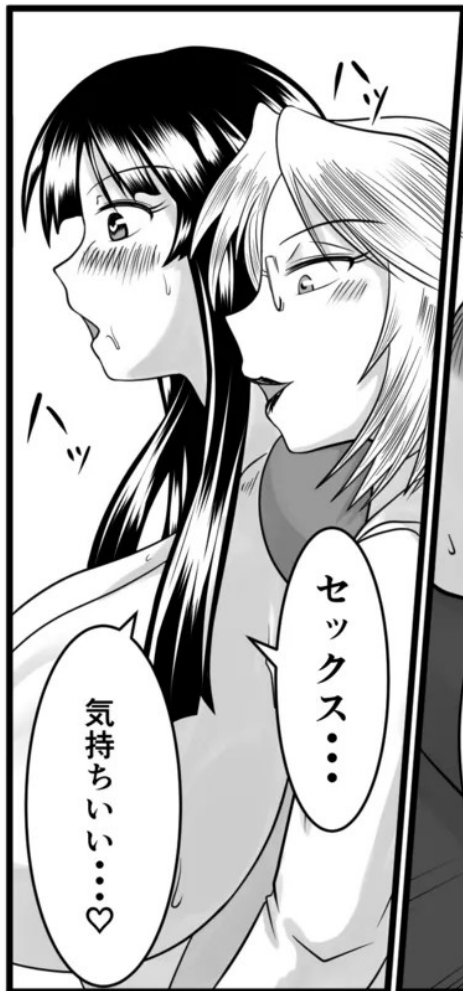
ズッ











気持ちいい...♡

セックス...



お友達の
サツキちゃんと
セックスしましょう？

いやああ

ほら！
トウカ...



セックス...
するっ！

ああっ！

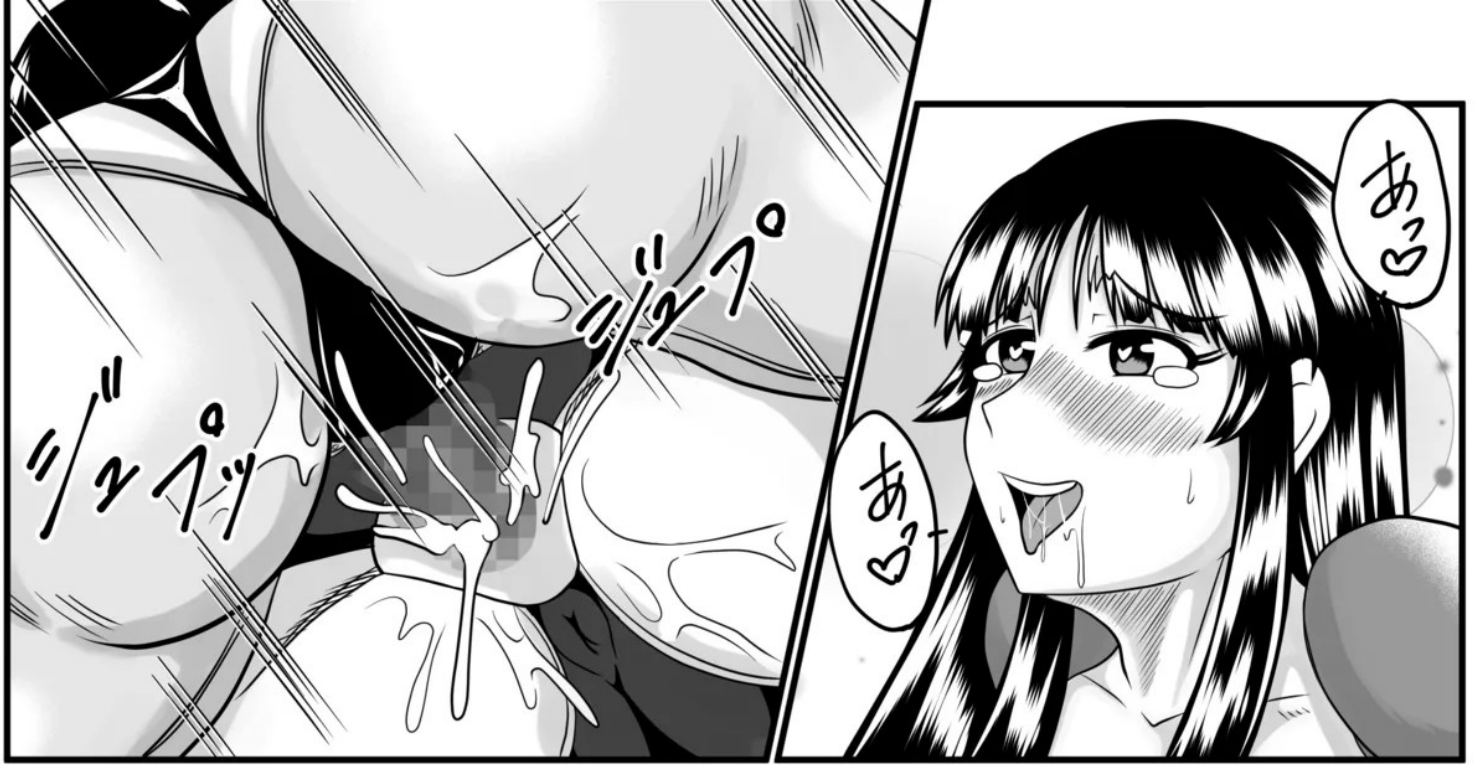
ダメよっ！
トウカっ！



セックス...♡

する...



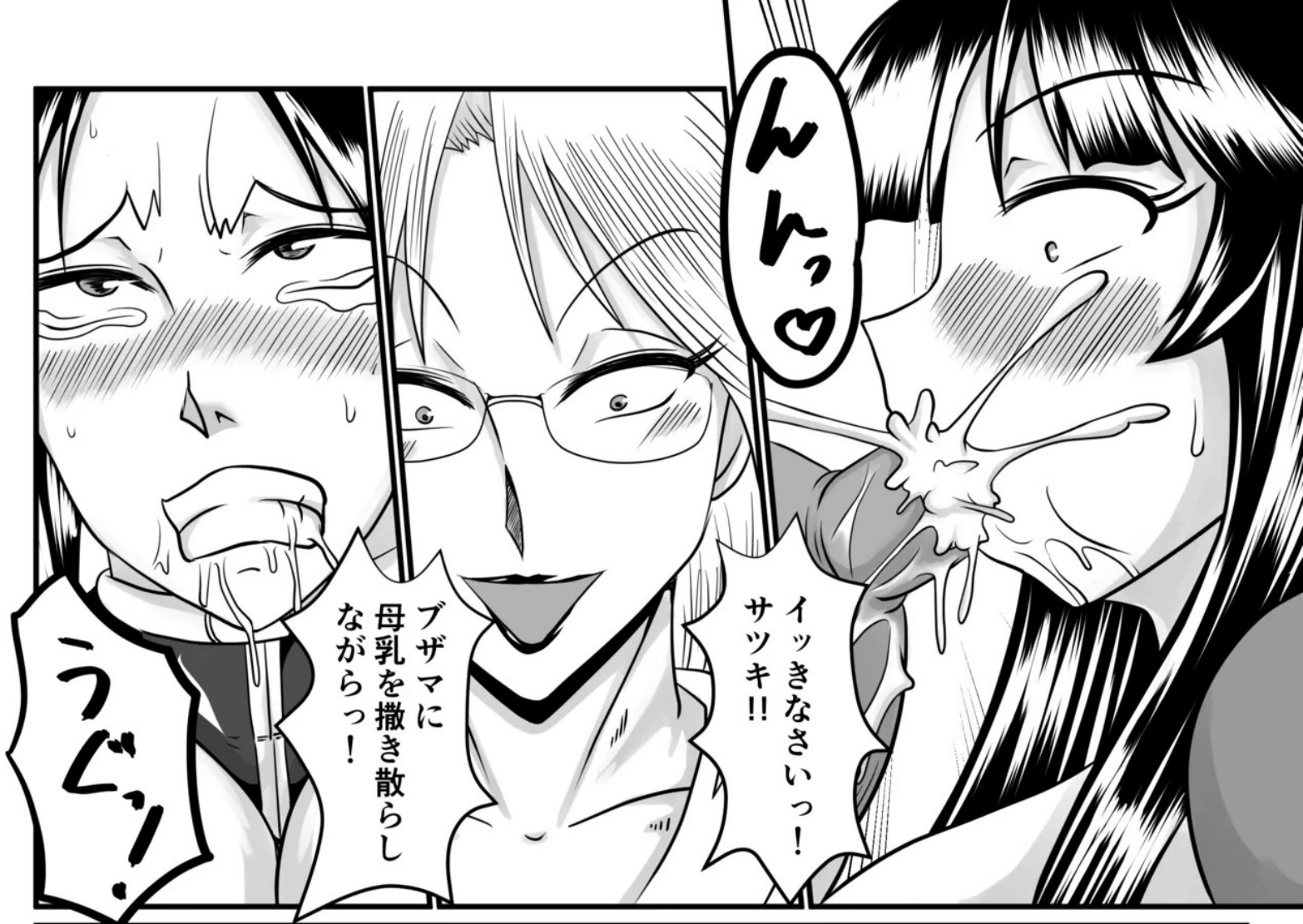


気をしっかり
持って！













本当に
わからないの...?

もっと...



無駄よ!

言ったでしょ
その娘はもう
快樂以外の感情を
持

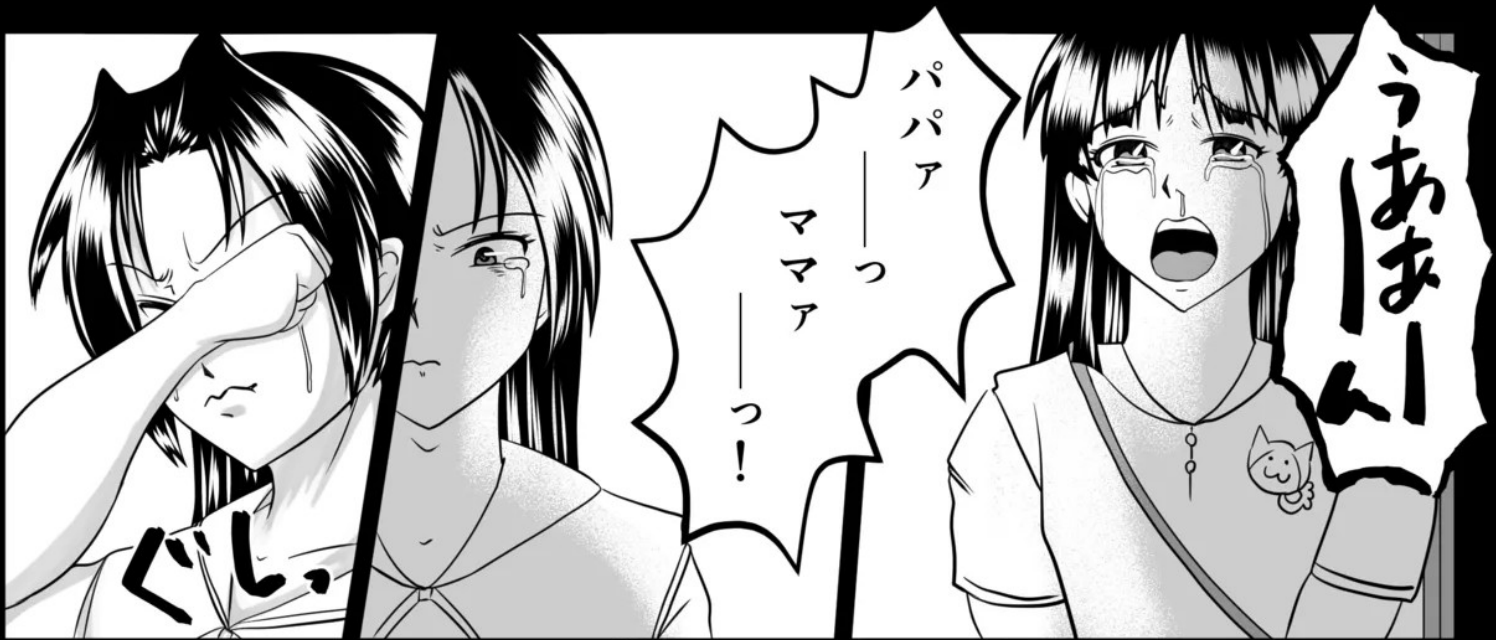
思い出して!



戦争孤児だった
私達……

出会ったのは
保護された
IISの施設だった
わね……





あの日から
ずっと一緒だった…

かけがえのない
家族だと
思ってきた…

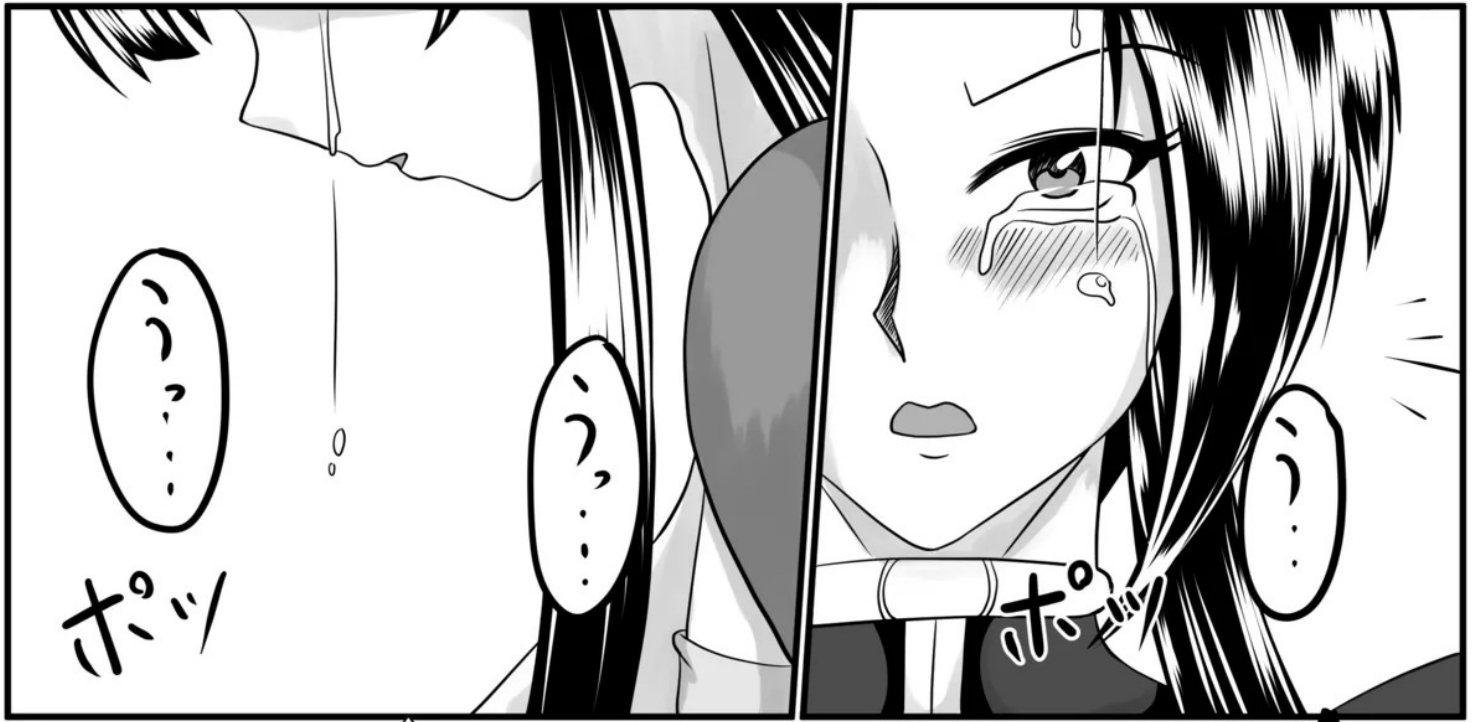
エージェントになる為の
辛い訓練も…

あなたと一緒にだから
耐えてこれた…

お願い！
トウカ！

目を覚ましてっ！









研究所の
捜索を行う

シユラ細胞の
薬劑サンプルと
それに関わる資料
すべての押収だ

ハッ



スペシャルフォース
特殊部隊を
準備させる

重火器の使用も
許可する！

スペシャルフォース
……特殊部隊……
でありますか？



北方連合に
内通しているのが
教授だけとは限らん……

自今の憂いは
拭い去って
おくべきだ……

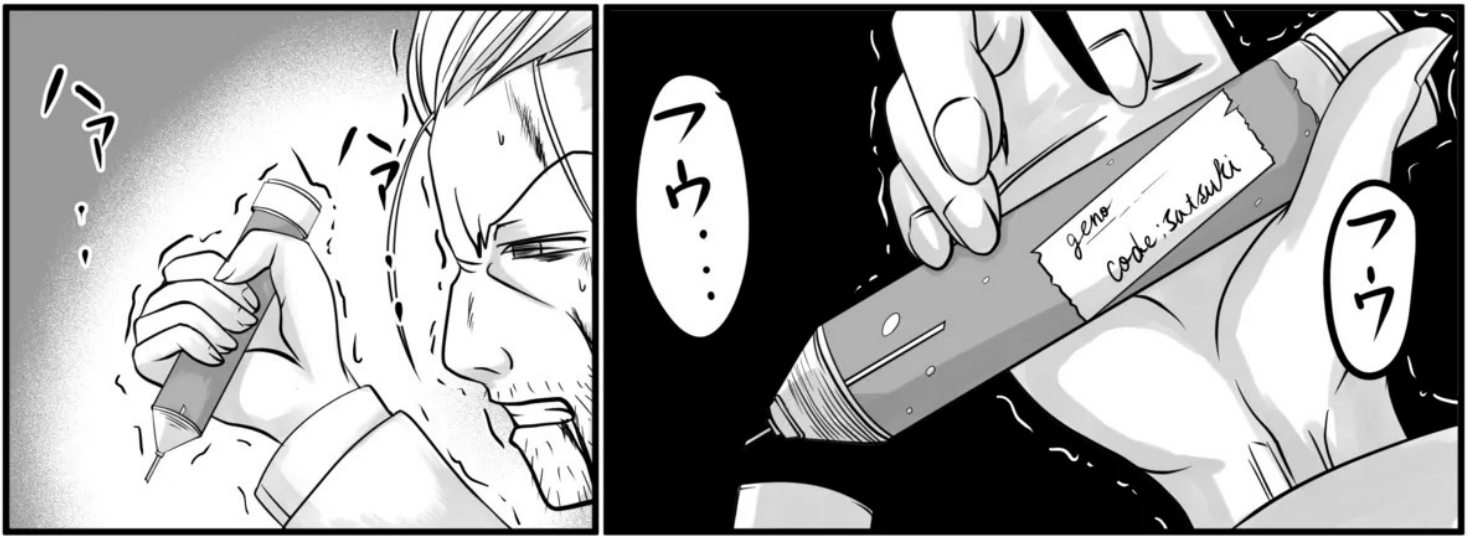
ゴゴッ

研究所員は
皆、抹殺しろっ！

あの女博士も
例外ではないっ！

油断はするな！
相手はシユラ細胞を持った
バケモノだっ！

どんな手段を使っても
必ず任務を遂行しろ！！



奥付

こんにちは！
スパイ散華 第四弾です。
今回は大容量50ページ強でお送りいたしました。
当初は40ページ前後でまとまると思っていたんですが
思った以上に描くことが多かったです。

物語もいよいよ佳境です。
シリーズにしたときに決めたここまでは描くという
ポイントがやっと見えてきました。

第五弾の公開は少し先になると思います。
その合間に別先品だすかもしれません。
でもこのシリーズは完結させます。信じてください。
なので、皆様よろしければもう少しだけ
スパイ散華シリーズにお付き合いくださいませ。

*背景のキャラは「マスター・サクラ」(仮)
サツキとトウカの師匠という位置づけで考えてたキャラです。
多分出ません！のでここに張っておきます。

サークル：サンサンLAB

作者：オガクズ

2020.08

ご購入ありがとうございます！